

富山県SDGs宣言



氷見伏木信用金庫はSDGsの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

氷見伏木信用金庫は、地域社会との「共存共栄」、地域からの「信頼」・「信用」、「地域金融機関」としての積極的かつ堅実な経営を経営理念に掲げ、地域からの信頼、信用を基本に堅実経営を通じて、地域とともに繁栄することを目指します。地域社会との共存共栄は、人に働きがいを、地元で経済成長や産業の基盤を確立し、お互いが支えあう社会の実現を目指すことであり、SDGsの目標と合致するものと捉えています。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	<p>【目標】 地域を活性化するための施策により、人が集まる街づくりに貢献します。</p> <p>【主な取組み】 ひみまちづくりファンドの活用を通じて、氷見中心市街の活性化を図ります ぶり奨学ローンの取組みにより奨学ローン利用者の富山県へのUターンを促します JR氷見線応援委員会の活動により、公共交通の利用を促進します</p>	  
2	<p>【目標】 地域経済が円滑に機能するよう企業のニーズを把握し、お客さまの課題解決に取り組めます。</p> <p>【主な取組み】 ものづくり補助金、持続化補助金申請のお手伝いや、ビジネスマッチングによる販路拡大など事業に資するサポートを通じて地域経済の活性化に取り組めます</p>	 
3	<p>【目標】 環境に配慮した店舗づくりをすすめます。</p> <p>【主な取組み】 環境にやさしいLED照明の導入を順次進めるとともに、紙による満期案内の廃止など環境問題に取り組めます。営業店へのAEDの設置を行い、お客様の万一の時の対応ができる店舗を拡充していきます。</p>	 

2021年 9月 30日

企業・団体名 氷見伏木信用金庫

代表者名 理事長 藤井 隆